

新 著 紹 介

説明によれば潰瘍物質をデッキガラスに塗擦し其乾燥に先だち昇汞アルコールを以て固定したるものなり。

(谷津直秀)

●鳥獸義眼の成功

從來は剝製用の義眼は我邦にてはガラスの後ろに油繪具にて色を附けしものなりしが温度高まるときは往々變化を來たすことありて舶來製のものに劣りたり然るに今回動物標本社にて發賣のものはガラス其物に色を有するものにて外國のものと同じ、我邦標本製造界の一大成功と云ふべし。

新 著 紹 介

(一) Mc Gregor, R. C., '09. — A manual of Philippine birds (四圓八十錢)

(二) 理學士小泉丹著、最近寄生原蟲學 南山堂書店發行、紙數七百十二頁、日本字索引十頁、歐文索引十八頁、插畫百二十個著者は原蟲專攻の士、多年研學の結果を網羅して發表せるもの、原蟲學に志す士の必ず讀まざるべからざるものなるべし、著者は非常に篤學の士にして、今回の著述に對しては苦心せられたるが如く、吾人は此書を讀んで多大の益を得たり、殊に著者は動物學者なれば、學名の取捨に就ては頗る明快なる判斷を與へたるを以て、吾人は讀んで頗る愉快に覺ゆるものなり、近年俄に進歩

せる原蟲學を出來得る限り簡述せるものにて、此書一冊を持つてば、今日迄に進歩せる原蟲學の全般を覗ふを得べし、社會は斯の如き良著を歓迎せざるべからざるものなりと信ず。妄評多罪 (田中茂穂)

會 報

●東京動物學會記事

十月十五日午後二時より理科大學動物學教室にて例會を開き小泉丹氏の日本人の腸に寄生するアミーバの種類に就ての講演ありたり特に赤痢を起すアミーバの種類の特徴標本及び文獻によりて詳細に説明せられたり。出席者二十六名

●正誤 本誌六月號より八月號に渡りて掲載せられし白蟻論文に左の如き誤あり

雜誌號數	頁	段	行	誤	正
二百六十號	一九	下段	一二	右	後
同	同	同	二〇	名	後
同	二一	上段	九	Schädl. I. Mo	Schädl. Ins.
同	二一	上段	一一	Handb. I. Ent	Handb. Ent.
同	二二	下段	一八	前緣脉は他品に比して	前緣脉及び副緣脉は
同	二二	下段	二〇	副前脉	副前緣脉
二百六十一號	一五	上段	一〇	並び二	並びに
同	一五	上段	二五	單褐	淡褐